

製品名: リン酸化パルビン α (Ser8) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe87552

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:42 kDa; Observed MW:42 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-Parvin alpha (Ser8)
別名	MXRA2; CH-ILKBP
遺伝子 ID	55742
SwissProt ID	Q9NVD7
免疫原	ヒトパルビン α の Ser8 を囲む残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

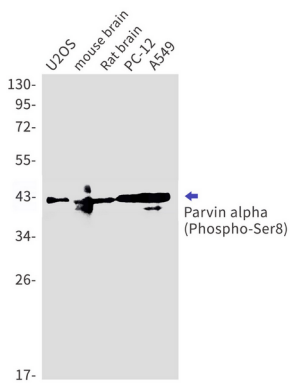
この遺伝子は、アクチン結合タンパク質であるパルビンファミリーのメンバーをコードしています。パルビンはフォーカルコンタクト

トに関連し、アクチンフィラメントに結合するカルボニン相同ドメインを有しています。コードされているタンパク質は、インテグリン結合キナーゼシグナル伝達複合体の一部であり、細胞接着、運動性、および生存に役割を果たします。[RefSeq 提供、2010年12月]

研究分野

-

画像データ



Parvin alpha (Phospho-Ser8) 抗体 (1:1000 希釈) を使用した、U2OS、マウス脳、ラット脳、PC-12、A549 細胞溶解物中の Parvin alpha (Phospho-Ser8) のウエスタンブロット検出。